

第 21 回日本早期認知症学会理事会議事録

- ・日時：2018 年 6 月 23 日（土）18:00～20:10
- ・場所：天童ホテル 寿の間
- ・場所：〒994-0025 山形県天童市鎌田本町 2-1-3 Tel:023-654-5511
- ・出席者：理事長 宮嶋裕明
副理事長 犬塚貴 湯浅龍彦
理 事 浅川毅 大島扶美 大城一 奥山恵理子 金森雅夫 篠原豊明
重森健太
- ・欠席者：理 事 石垣泰則 和泉唯信 大城昌平 大野ゆう子 長田久雄 工藤千秋
小林清市 小山幸代 鈴木みずえ 瀧山嘉久 田平武 中島健二
山崎雅男
監 事 坂井光蔵 廣川知志
名誉理事 志村孚城
顧問 新井平伊
- ・委任状 13 通

(五十音順, 敬省略)

議事

I. 理事会成立についての確認

大城統括委員長より、理事会構成役員 25 名（理事 23 名、監事 2 名）中、出席者 10 名・委任状 13 名であることから、本学会会則第 6 条 1 項により本理事会が成立する旨報告された。

II. 議長、書記、議事録署名人の選出

議長として宮嶋理事長、書記として奥山理事、議事録署名人として浅川理事、大島理事が選出された。

III. 宮嶋理事長より説明がなされ、第 20 回日本早期認知症学会理事会議事録について承認された。

<審議事項>

第 1 号議案 学会の役員について

宮嶋理事長より理事選任について説明がなされ、承認された。その内容は今年の総会、理事会で承認された選挙理事 20 名、特任理事 3 名（重森健太先生、田平武先生、中島健二先生）、理事長推薦として 3 名（中村博彦先生、岡本典雄先生、山下和彦先生）の計 26 名が選任されたことである。

<意見>

篠原理事より経費節減のため監事は学会OBや会員に依頼してはどうかとの意見があった。現状については、交通費を抑えるために郵送で対応してもらうことの提案があった。学会会員数に比べて理事数が多いともいえるが、他職種で幅広くを特色としている当学会としては妥当かもしれないとの意見があった。

第2号議案 学術大会、ワークショップの方向性

宮嶋理事長より学会の役員および理事について以下の説明がなされ、承認された。

継続した学会運営のため、企業からの寄付等も期待できない状況となっているため、学術大会とワークショップの役割を分けコンパクト化を図ることが提案された。

・学術大会は多彩な職種の会員が集まりやすい場所でコンパクトな会とし、会員の発表と討論を行い、新たな知識・技能を共有する機会とする。

・ワークショップはできるだけ地方における活動を活発化させることを目標とし、その地方の特色を生かした会にする。具体的には各地方のワークショップはその地域で企画し、学会としては講師派遣で協力する。内容は事例検討会、講習会、講演会など開催地域の実情にあわせて立案・運営する。いずれの会も補助金については学会本部から援助する方向で継続審議とした。

<意見>

湯浅副理事長から、支出を適正精査するとともに代議員も増員して地方を活性化させるなど会員数を増やす工夫をすべきとの意見があった。

第3号議案 その他

1) 団体登録について

篠原理事より、団体会員登録制度として当該団体から何人でも会員発表できるようにするとの提案がなされ、承認された。

<報告事項>

報告事項1 第19回学術大会の準備状況の報告

重森理事より資料に基づき本年10月に行われる第19回学術大会の準備状況の報告がなされた。予算面で厳しい状況にあり、あと400万円～500万円集める必要がある。各方面に協力を求めながら準備をすすめている。懇親会は同時開催の日本神経精神医学会と合同でワンコインパーティを企画中。多くの参加者の情報交換の場としたい。

<意見>

篠原理事よりワンコインパーティに理事たちが地元の名産等を持ちあって寄付すること

の提案があり、重森理事より歓迎するとの発言があった。

報告事項2 第20回学術大会の準備状況の報告

犬塚副理事長より来年10月に行う第20回学術大会の準備状況の報告がなされた。10月20日(日)「岐阜16プラザ」を予約完了、9:00~15:40を予定している。認知症予防学会(名古屋)の3日目と重なっていることが判明した。内容などを魅力あるものにし、多くの方に参加していただける会としたいとの報告があった。

報告事項3 会則改定についての提案

宮嶋理事長より日本早期認知症学会会則(現行規定、改定案)の資料が提示された。次回理事会に向けて各理事に各自検討いただきたい。

報告事項4 第2回春季ワークショップについて

6月24日に行われる第2回春季ワークショッププログラムを資料として、大島理事より概要が報告された。近年企業からの寄付援助が無くなってきており、予算的に厳しい状況であると報告があった。

<意見>

- ・大島理事より運営費として50万円の経費を予算計上して頂きたいとの意見があった。
- ・篠原理事より運営費を理事が寄付している学会もあるので理事による寄付も一つの運営方法だと思ふとの意見があった。
- ・犬塚理事よりワークショップならびに大会等に補助金をだすようであれば事前に大会長に情報伝達されることが望ましいとの意見があった。

以上

(西暦) 2018年 9月 21日

議事録署名人 大島 扶美 

(西暦) 2018年 9月 28日

議事録署名人 三我川 毅 